

WHILLの月刊誌

WHILL MAGAZINE

2016 3
MAR.




WHILL



お客さまインタビュー

MASAMICHI SASAKI

VOLUME. 6

佐々木将道さん

WHILLはもう私の人生の一部

昨年春からWHILLをご利用いただける佐々木様。
ご購入のきっかけや生活の変化、
今後WHILLで行きたい場所をお伺いしました。

決め手は「生活の質を変えないこと」

WHILLはTV番組を見た母に教えてもらいました。ホームページを見て、デザインと走行性能にひかれました。ただ、当時は主に杖で生活をしていて、車いすの購入は1年後くらいと考えていたのです。ところが2014年12月、通勤中のエレベーターから転落して、本格的に電動車いすを検討することになりました。他の車いすについても調べましたが、私は車いすを導入することで自分の生活の質を下げたくなかったんです。例えば、杖だとあまり問題にならなかった「段差」も車いすだと移動の障害になる。危ないからと、これまで行けていた場所に行けなくなるのは嫌だった。だから、私が車いすを選ぶ基準は「生活の質をできるだけ変えないこと」。そういう意味でWHILLの走行性能は魅力でした。

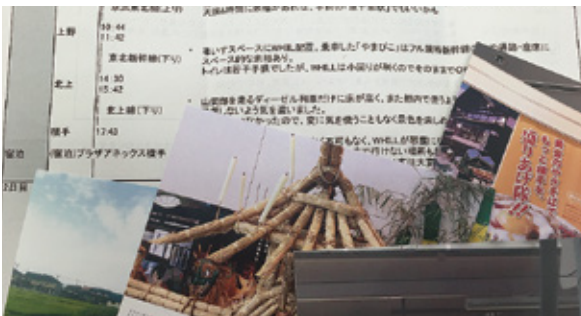


怪我をして1週間後の12月の末には小田急百貨店で行われていた試乗会に出かけました。最初は少し緊張しましたが、乗り心地の良さに驚きました。デザインも車いすとも違うけれど、シンプルで主張しすぎないから、自分のスタイルを崩さない。その場で購入を決めて申し込みました。WHILLの方は少し驚いていたかもしれないですね。残念ながら初期出荷分は完売していたので、納品まで5か月ほど待ちました。



夢はWHILLでハワイ旅行

2015年5月にWHILLが到着して、早速通勤に使い始めました。混雑を避けて少し早め到着するように自宅を出発しますが、通勤時間も短くなりました。会社についたら、リモコンでフロアの空いているスペースにWHILLを移動させます。同僚からはデザインですが、リモコン機能が特に反応がいいですね。通勤だけではなく、土日の近所の散策、旅行にもWHILLは活躍しています。秋田や新潟に一人旅をしました。杖では一人での旅行ができなかったのが、WHILLが来てからできるようになったことの一つです。特に地方だとバリアフリーの施設が少なく、杖だと手をつくところがないと不安ですが、WHILLならそういった面は安心です。WHILLはもう私の人生の一部になっています。生活行動範囲が広がって、生活がより楽しくなりました。同じく車いすユーザーの父にも勧め、介護レンタルで利用し始めました。家族でハワイ旅行をするために10年前からすこしずつお金を貯めています。WHILLで行けたらいいですね！



新潟一人旅の旅行記。
交通機関や施設のバリアフリー情報も記録されています。



WHILLの中の人

GENKI OHMORI

ソフトウェアでWHILLをもっと便利にかっこよく

大森元気(おおもりげんき)

大森は、WHILLのソフトウェア開発全般を担うエンジニア。大森のWHILLとの出会いや開発におけるこだわり、今後の展望を聞く。



大学の工学部情報学科を卒業し、ソニーでセキュリティカメラの制御プログラム開発に3年携わった後に、エンジニアとしての幅を広げたい思いで、転職活動を行いました。WHILLは業務の幅が広くエンジニアとして成長できると感じたこと、そして何よりも「全ての人の移動を楽しくスマートに」という理念に共感し入社を決めました。

入社後は(いきなり!)ソフトウェアの開発を一挙に任せてもらい、数週間後には電気試験完了のためにほとんど何もわからないままアメリカ出張に。WHILLメンバーの家に2週間泊まらせてもらいながら、何とか期限内に試験を完了できたことが思い出深いですね。

開発のこだわりポイント

どんな小さな仕様でも自分が納得するまでチームで検討します。例えば、電池残量を示すLED。電源を入れると光るのですが、これから出かけるぞ!という気持ちを表現したくて検討を重ねました。電源を入れるとLEDが徐々に速く光っていくことで躍動感を表しています。ご注目いただけたら嬉しいです。



ソフトウェアでもっと便利に

ソフトウェアはWHILLの大きな特長のひとつで、細かい速度や加減速度を思い通りに設定したり、遠隔操作をしたりすることが可能です。今後はさらにWHILLをネットワークにつなぐことで、より安心・安全につながるような新しいサービス、例えば「みまもりサービス」の提供をしていきたいと思っています。

NEWS

1. みまもりサービス実証実験の参加者を募集します。

WHILLでは開発中の「みまもりサービス(仮称)」にご参加いただけるWHILLユーザー様(所有者限定)を募集しています。お持ちのWHILLに通信カードを搭載させていただき、走行距離、車体状況、位置・移動情報などをご提供いただきます。ご参加中は開発中のアプリケーションをPC、スマホ、タブレット等でお試しいただけます。実証実験参加にご興味をお持ちの方は下記までメールにてご連絡ください。
info@whill.jp

2. NHK特報首都圏でWHILLが特集予定

4月22日(金)放送予定の「NHK特報首都圏」にてWHILLの取り組みをご紹介いただく予定です。関東甲信越地方での放送です。ぜひご覧ください。
放送日:4月22日(金)19:30-19:55 放送局:NHK総合「町工場 シリコンバレーへ」



みまもりサービス概念図

A person with short dark hair, wearing a dark blue checkered jacket, is seen from behind, riding a grey and black three-wheeled electric scooter. A large green backpack is attached to the back of the scooter. The scooter is on a paved path with circular patterns. In the background, there is a park with various play structures, including a yellow and white castle-like structure, and other people. The sky is overcast.

Design your own road

WHILL株式会社

〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-40 横浜市産学共同研究センター実験棟F区画

電話：045-633-1471 FAX：045-633-1472 メール：info@whill.jp